

指導者用資料
鑑賞シート

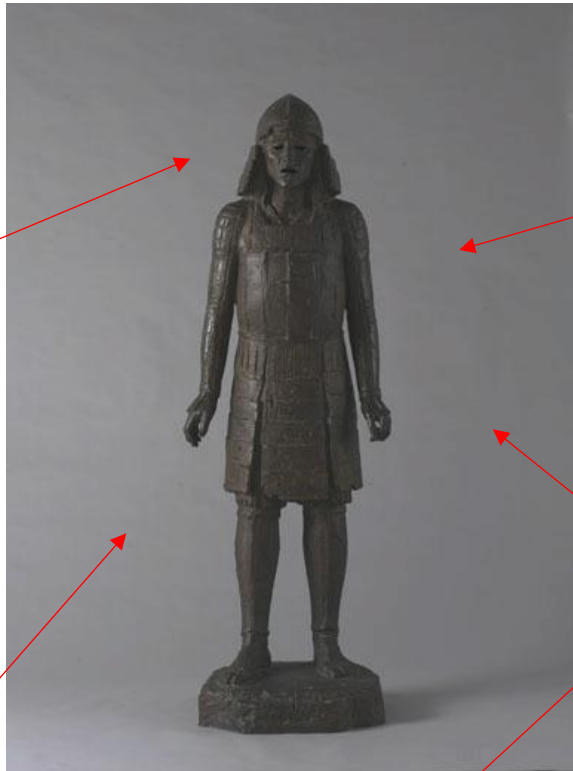
モチーフの様子やイメージから鑑賞を深めるアイデアシートです。子どもたちへの問いかけにご活用ください。

人物の顔

- ・表情はどうだろう？
 - 視線が下向きでうつろ。
 - 力がなく、疲れている、悲しげな様子。
 - 口が半開き。
 - 息が苦しい？何か言いたげ？叫んでいる？
 - 生気がなく表情が切ない。
 - 頬がこけている。
- ・目や口が空洞になっているのはなぜ？
 - 彫刻のアピールポイントの眼がないのは空虚な感じ
 - まっ黒に見えて不気味。
 - 風が吹くと音が鳴りそう。
 - 埴輪のようにみえる。
- ・この人物はどんな気持ち？

身につけているもの

- ・どんな衣服を身につけている？
- ・自分が着ている衣服と比べてどうだろう？
 - よろいや兜。兵士のような出で立ち。
 - 武器を持っていないのはなぜ？
 - 吹き返しのない鎧、簡素な着衣。
 - 足元は足袋のようなものを履いている。
- ・胸に十字架がある。キリスト教と何か関係がある？
- ・身につけているものの細部を見よう。
 - 鎧の表面には傷あとのようなものがあるのはなぜ？
 - 頭につけたよろいは欠けている部分がある。
 - 戦いが終わった後かもしれない。
 - 戦いで切り付けられたのか。



素材・色

- ・何の素材でつくられている？
 - ブロンズでつくられた鑄造
 - 1体目はヴァチカン美術館所蔵、2体目が長崎県美術館 他 岩手県立美術館、東京国立近代美術館など全国数か所
- ・ブロンズの色が黒に近い濃い色である。
 - 土や泥がイメージされる
 - ※鑄造・・・金属を溶かし、鑄型に流し込んで成形すること。

立ち姿

- ・この人物の姿勢はどうだろうか？
 - 呆然と立ち尽くしている、やっと立っている感じ。
 - ふわっと体が浮かびそう。重さを感じない。
 - 肩は少し上がり気味。ここにのみ少し力が入っているように見える。
 - 腕はまっすぐ体の横に伸びており指先は軽く曲げている。
- ・横から見るとどうだろうか？
 - 猫背で首が前に突き出ている。
 - 右足が半歩前にでており、両足は少しだけ開いている。
 - 足に力はなくよろめいているようにみえる
- ・後ろ姿はどうだろうか？
 - 背面に文字が刻まれている。
- ・「寛永十五年如月二十八日原の城本丸にて歿」の意味は？
- ・イエズスさんたまりあの意味は？
- ・この人物像は？
 - 実在した人物なのか、モデルとなる人物がいるのか？

大きさ

- ・どれくらいの大きさだろう？
 - 作品は 197cm×64cm×56cm
 - 台座を省くと身長は高め、実在する人物を想起させる。